

Information

メールマガジン創刊

▶▶▶ CHODAIメール

長崎大学のホットな情報をより多くの人にお伝えするため、平成24年6月1日よりメールマガジンの配信を開始しました。このメルマガは毎月1日、最新のニュース、イベント、学術情報等を配信しています。同窓生の皆様をはじめとする多くの長崎大学の応援団の方々に大学の情報を知って頂くツールとして多くの方にご利用頂きたいと思っております。ぜひ、ご登録下さい！登録は下記のURLまたは右のQRコードからお願いします。



URL <http://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/mailmagazine/>

▶▶▶ Facebookでも長崎大学

平成24年11月に長崎大学のFacebookページを開設しました！その名も「【長崎大学】地球キャンパスに集う人たち」です。地球キャンパスとは、研究の対象となるものさえあればどこでもキャンパスになる、まさに地球全体がキャンパスであるという考えのことで、長崎大学のことを表しています。長崎大学では世界各地に活動の場を広げ、またその地域に根ざした教育・研究・社会貢献活動を展開しています。そういった活動や活動を行っている人物をこのFacebookページで紹介しています。ぜひ、「【長崎大学】地球キャンパスに集う人たち」の「いいね！」を押して、世界中で活躍する長崎大学ゆかりの人たちのことを知って下さい。



【長崎大学】地球キャンパスに集う人たち

URL <https://www.facebook.com/nagasaki.univ>

各学部同窓会の新たな交流ツールとしてのFacebookページを検討中です。

▶▶▶ 東京事務所をご活用ください

東京事務所の目的は、首都圏における長崎大学の「教育研究活動の支援及び情報の収集・発信」、「企業等との連携」、「同窓生との交流」等を通じた本学の教育研究の進展や産学官連携の推進等にありま。各学部同窓会におかれましても、同窓生相互の親睦と交流の場として御活用いただきたいと思。います。

●所在地 / 〒102-0073 東京都千代田区九段北1-9-17 寺島文庫ビル2F
●連絡先 / TEL.03-6268-9116 FAX.03-3556-9107 e-mail : kouhou@ml.nagasaki-u.ac.jp

東京事務所ホームページにはこちらからアクセスできます

URL <http://www.nagasaki-u-tokyo.jp/>

全学同窓会のホームページは「長崎大学ホームページ」→「長崎大学について」又は「卒業生の皆様へ」からご覧いただくことができます。

【編集・発行】 長崎大学広報戦略本部全学同窓会支援室 TEL.095-819-2154 FAX.095-819-2156

E-mail / kouhou@ml.nagasaki-u.ac.jp URL / <http://www.nagasaki-u.ac.jp/>

DOSO

長崎大学全学同窓会

講演終了後に学園祭を見て回り、模擬店で学生が作った箸巻きを味見するジュディ・オングさん



長 崎大学と長崎大学全学同窓会は共催で11月24日(土)に、文教キャンパスを会場に「第4回ホームカミングデー」を学園祭運営委員会との協力により開催しました。当日は長大祭で賑うなか、卒業生と先生方それに一般の方を合わせて約400名が参加いたしました。また、今回の講演会は長崎新聞社の特別協力を得て講師に「ジュディ・オングさん」をお呼びいたしました。

まず、中部講堂で、本学のロマンツアー合唱団による演奏のもと、長崎大学学歌を来場者とともに合唱して幕を開けました。続いて、長崎大学全学同窓会会長である片峰 茂学長から、大学改革における長崎大学の教育改革など現状と取り組みについて語っていただきました。

続いて、アジアを代表する歌手・女優そして木版画家でもあるジュディ・オングさんが「輝いて生きる」と題し講演。ジュディさんは長崎県雲仙市小浜町での日米合作映画「大津波」で芸能界デ

第4回長崎大学
ホームカミングデー開催！

ビュー、24年2月の「ランタンフェスティバル皇帝パレード」に皇后役で出演されました。

今回の講演では長崎市料亭「花月」をモチーフにした作品など数々の木版画展作品について紹介がありました。

講演終了後、本学の管弦

楽団の演奏、龍踊部、チアリーディング部が演技を披露いたしました。

移動を挟んで、ホームカミングデー・パーティを学生会館食堂2階で開催。鶴水会の石原忠会長の開会挨拶と乾杯で始まり、軽音楽部Swing Boat Jazz Orchの演奏を聴きながら

の歓談、顧問の山口恭弘副学長がトランペットを披露して演奏に華を添えました。

続いて、よさこい部「突風」の演技を見ながら懐かしい方々との旧交を温めて、閉会の挨拶は、熱研同門会の中富昌夫会長の挨拶と万歳三唱で幕を閉じました。



歓迎の辞を述べる片峰茂学長



講演するジュディ・オングさん



万歳三唱で幕を閉じる

ホームカミングデーに参加した学生サークルから一言



ロマンツアー合唱団

部長 衛藤祥広(工学部3年)

大勢の大先輩方の前で演奏する機会を頂けたことを大変うれしく思います。

今回はアカペラで民謡や讃美歌など、計6曲を演奏させて頂きました。故郷を思う歌や長崎大学学歌など、皆さまに懐かしさを感じて頂ければ一同思いを込めてお贈りいたしましたがお楽しみ頂けたでしょうか。

私は歌うということは、聞いて頂いている方に想いを伝える事だと思っています。そしてその為にはどのようにすべきか、意見を交わし合いながら団員と日々練習を重ねています。そんな私たちにとって、今回のホームカミングデーでの演奏をお聞き頂いた皆様に素敵な笑顔を頂けたことは、とても嬉しく充実した貴重な経験になりました。このような機会を頂けたことに深く感謝しています。



管弦楽団

部長 中村理実(経済学部3年)

演奏いたしました「スラブ行進曲」は平成24年12月に行った定期演奏会で演奏した曲でもありました。私たち管弦楽団は、6月のサマーコンサートと12月の定期演奏会を活動の大きな柱として日々練習に取り組んでいます。団員には大学から楽器を始めた人、経験者様々ですが、団員全員でひとつの音楽を創るために切磋琢磨しています。

現在はサマーコンサートに向けて取り組んでいます。今年の定期演奏会では当団のOBであり、NHK交響楽団ホルン奏者の日高剛さんとの共演することも決まっています。長崎にあるオーケストラの一つとして、長崎県の音楽活動に貢献し、人に感動を与え、愛される楽団となっていきたいと思っています。

今後とも温かいご支援を賜りますようお願いいたします。



龍踊部

部長 内田正典(工学部2年)

多くの先輩方の前で龍踊りを披露することで緊張しましたが、「もってこい」の声をたくさんいただき、楽しく全力で演技することができました。

長崎の伝統芸能のひとつである龍踊りを通し、長崎だけでなく県外の方々と交流でき、また多くの舞台を経験できることは私たちにとって大きな喜びであり、日々龍踊りを練習しています。主な活動として水産学部の学祭である鴻洋祭、そして長大祭、地域のお祭りをはじめとし、お声をかけていただいたときは様々なイベントで龍踊りを披露させていただいています。今後も精進し、龍踊りの技術をさらに磨き、多くの場で披露出来ればと考えています。また先輩方に演技を披露できることを楽しみにしています。



チアリーディング部 Berries

部長 岸川真理子(教育学部3年)

今回は前回よりもさらにパワーアップした技をおこなうことが出来るようになり、スタンプ紹介という名目で披露させていただきました。

また、部員も増え1年生から4年生まで「Berries」最高人数24人でおこなうことができました。ステージ上には入りきれなかったため、花道も演技で使わせていただきましたが、観客のみなさまの温かい拍手子とご声援で、とても楽しく演技をおこなうことができました。

来年度もさらにパワーアップした演技が出来るよう、練習を頑張っていきますので、これからもチアリーディング部をよろしくお願ひ致します。



軽音楽部 SwingBoatJazzOrch.

部長 小島拓朗(工学部3年)

今回は長崎大学のOB・OGの先輩方の前で演奏させて頂けるということで、我々も大変光栄に思っておりました。

当日はディズニーの「星に願いを」という曲のジャズアレンジをはじめ3曲を演奏させて頂きました。3曲とも明るい曲であったので、先輩方の楽しい同窓会に華を添えることができたのではないかと思います。

OB・OGの方々の中には学部の先生方もいらっしゃる、先生方の前で我々のJazzを演奏することができ、演奏後にお褒めの言葉を頂き大変嬉しく思いました。

これからまた部員一同練習に励み、次回お呼び頂いた際には、我々のスローガンであります「楽しい演奏」により磨きをかけて演奏したいと思っているので、よろしくお願ひします。



よさこい部「突風」

部長 平川大勢(経済学部3年)

先輩方の前で演舞を披露するということで緊張しましたが、たくさんの手拍子やご声援を頂き、最後まで全力で楽しく踊ることができました。また、演舞後には先輩方とお話をする機会を頂き、大変楽しく貴重な時間を過ごすことができました。このように、先輩方の前で演舞させて頂いたり、様々なお話を伺える機会を頂いたこと、大変嬉しく思い感謝しております。

私たちよさこい部「突風」は、日々仲間たちとよさこいを楽しく踊っています。主な活動としては、様々なお祭りや地域のイベントで演舞を披露したり、また地域の保育園や小・中・高等学校でよさこいの指導をさせて頂いています。

今後ものかけがえのない学生生活を充実したものとなるように、長崎大学生として勉学やサークル活動に励みたいと思います。

各学部等同窓会紹介

長崎大学全学同窓会は、(社)長崎大学玉園同窓会(教育学部)、(社)瓊林会(経済学部)[平成25年4月1日から公益社団法人に移行]、長崎医学同窓会(医学部)、歯学部同窓会(歯学部)、長葉同窓会(薬学部)、工学部同窓会(工学部)、緑友会(環境科学部)、鶴水会(水産学部)及び熱研同門会(熱帯医学研究所)の8学部と1附置研究所の9つの同窓会で構成されています。それぞれの同窓会の歴史や活動を知っていただくために今回は、長葉同窓会と工学部同窓会を取り上げます。

長葉同窓会

薬学部創立百周年を記念して建設された
柏葉会館



長崎大学薬学部は、1890年に設立された第五高等学校医学部薬学科を前身とし、第五高等学校医学部薬学科、長崎医学専門学校薬学科、長崎医科大学附属薬学専門部を経て、1949年に新制長崎大学薬学部として発足しました。

この間、昭和42年に薬学科に加えて製薬化学科が設置されて二学科制となり、さらに昭和61年には薬科学科に改組、平成18年度からは、薬学6年制がスタートし、現在は、研究者育成を目指す4年制学科(薬科学科)と臨床薬剤師育成を目指す6年制学科(薬学科)の2学科からなっています。

薬学部の同窓会である長葉同窓会は、全国に21の支部を有し、3年毎に発行している同窓会名簿の卒業生は、1894年の第一期第五高等学校卒業生から数えて、6,800名余になります。

長葉同窓会の活動内容として、毎年、長葉同窓会定期総会の開催(6月)、グピロが丘下の原爆慰霊碑の清掃(8月)、小野島校舎跡記念碑周辺の清掃(11月)、長葉同窓会報の発行(12月)を行っており、また、各支部においても支部総会や講演会が行われています。これらの内容は、クラス会、クラブOB会、近況報告なども含めて、同窓会報により全国の会員にお知らせしています。

同窓会事務局は、薬学部創立百周年を記念して同窓生を始め各界からの寄付により建設された柏葉会館内にあり、隣には長葉同窓生である下村脩先生のノーベル賞受賞を記念した下村脩名誉博士顕彰記念展示室があります。

工学部 同窓会

事務局の
屋上から臨む
工学部本館



長崎大学工学部は、昭和41年4月に機械工学科と電気工学科の2学科体制でスタートし、その後、構造工学科(昭和42年4月)、土木工学科(昭和44年4月)、材料工学科(昭和45年4月)、工業化学科(昭和47年4月)および情報システム工学科(平成10年4月)が増設されてきました。この間、工学部卒業生は13,696名(平成25年1月1日現在)に及んでいます。そのような中で、工学部同窓会は、創立10周年を機に昭和51年10月に発足したものの、これまで学部同窓会としての主立った活動はほとんど実施されておられません。これは、工学部設立当時から各学科単位での同窓会(歯車会同窓会、長電同窓会、構造会、鶴翔会、材料工学科同窓会、工業化学科・応用化学科同窓会)が中心となり、名簿発行や関東・関西支部等の創設とそこでの同窓生交流および情報交換などが積極的に展開されたためであります。

ご承知のように、工学部は平成23年4月より7学科を廃止して、工学部6コースとして新たに誕生致しました。さらに、平成28年4月には創立50周年を迎えることになります。この機会に工学部同窓会を実質化していくための検討が始められたところです。創立50周年記念事業ととも、工学部同窓会の活動にもご支援・ご協力を頂戴できれば幸いです。よろしくお願ひ致します。